

# 30年の挑戦と創造の実績

セプテーニグループは、2020年で設立から30周年となりました。設立からこれまで、人材採用コンサルティング事業、DM事業、そしてインターネット広告事業へと主力事業を変えながら、成長を続けてきました。セプテーニグループは今後も、社会の変化を新たな成長機会と捉え、常に時代に合った、顧客の期待を超えるサービスを提供しながら、社会や産業、すべてのステークホルダーに必要とされる企業になるべく、精進してまいります。



2020  
30周年

## 2012-

### 成長分野へのフォーカスによるオーガニック成長に加え、電通グループとの提携により次なる成長フェーズへ

当時、高成長分野であったスマートフォン広告やFacebookなどのソーシャルメディア関連サービスへの注力、北米やアジア圏を中心とした海外展開と並行して、広告事業に次ぐ新たな事業の柱をつくるべく新規事業の開発も積極化し、2013年にはマンガコンテンツ事業を開始しました。デジタルシフトの加速やデジタル広告市場の拡大が進む中で、ニーズの高まる「ブランド広告」「EC広告」を新たな注力領域として、業績拡大へとつなげていきます。また、2019年1月からは電通グループとの業務提携を推進しており、今後はオーガニックでの事業成長と本提携の両軸によって、グループの成長を加速させ、さらなる発展を目指してまいります。

- 2012年 3月 インターネット広告事業において、海外展開を開始
- 2013年 2月 コミックスマート株式会社を設立し、マンガコンテンツ事業を開始
- 3月 SEPTENI TECHNOLOGY CO., LTD. (現 FLINTERS VIETNAM CO.,LTD.) を設立
- 10月 株式会社ビビビットを設立
- 2014年 1月 株式会社セプテーニ・オリジナル (現 株式会社FLINTERS) を設立
- 10月 株式会社セプテーニ・ダイレクトマーケティングの全株式を譲渡
- gooddo株式会社を設立
- 2016年10月 株式会社TowaStelaを設立
- Septeni Asia Pacific Pte. Ltd.を通じて、Lion Digital Global LTDの株式を取得し子会社化
- 2017年 4月 Septeni Ad Creative株式会社を設立
- 9月 株式会社デライトチューブを設立
- 2018年 1月 ミロゴス株式会社を設立
- 4月 株式会社サインコサインを設立
- 10月 株式会社電通 (現 株式会社電通グループ) との間で資本業務提携契約を締結
- 2019年 1月 株式会社セプテーニ・インキュベートを設立
- 2020年 3月 PERF株式会社を設立
- 10月 LIVAND株式会社を設立
- 11月 株式会社アルファブルを設立
- 2021年 1月 株式会社セプテーニ・データ・ソリューションズを設立
- 株式会社人的資産研究所を設立

## 2000-2011

### インターネット広告事業により高成長を実現

2000年に現代表取締役である佐藤光紀が、新規事業としてインターネット広告事業を開始しました。インターネット広告市場の拡大と常に変化し続ける広告ニーズへのスピーディーな対応により、順調な業容拡大が続き、グループは急成長を遂げました。また、地方拠点の開設を推進したほか、M&Aの実行などにより、事業領域の拡大を図りました。

- 2000年 4月 インターネット広告事業を開始
- 2001年 8月 株式会社を店頭市場 (ジャスダック) に登録
- 2003年 7月 大阪営業所 (現 株式会社セプテーニ 関西支社) を開設
- 2004年 6月 トライコーン株式会社を子会社化
- 2005年 1月 株式会社セプテーニ・クロスゲートを設立
- 2006年 4月 株式会社セプテーニ・ダイレクトマーケティングを設立
- 10月 持株会社体制へ移行し、社名を株式会社セプテーニ・ホールディングスに変更。
- インターネット広告事業を新設分割によって「株式会社セプテーニ」に、DM事業を吸収分割によって「株式会社セプテーニ・ダイレクトマーケティング」にそれぞれ承継
- 2009年10月 MANGO株式会社を設立
- 2010年11月 株式会社ハイスコアを設立
- 2011年10月 株式会社セプテーニ・ベンチャーズを設立

## 1990 創業

### 株式会社サブ・アンド・リミナルを設立

1990年、創業者である七村守が株式会社セプテーニ・ホールディングスの前身となる株式会社サブ・アンド・リミナルを設立し、人材採用コンサルティング事業を展開してきました。1993年にDM事業 (ダイレクトメール発送代行) を開始。DM事業は順調に成長し、セプテーニグループの基盤がつけられました。



創業者 七村 守

### 社是



私たちセプテーニグループは独立系で、資本、人、事業など何もない状態からスタートし、社員の知恵やアイデアだけが資産でした。そういった創業の志をいつまでも忘れず、成長を続けていこうということで「ひねらんかい」という社是を掲げています。

# 変化に対応し、成長する力

セプテーニグループがインターネット事業を開始したのは2000年。その後、インターネットは人々の生活に広く深く浸透するとともに、あらゆる産業に変革をもたらし、今や社会になくてはならない情報インフラとなりました。同時にインターネット広告市場も急拡大し、日本の広告市場において最大規模の広告メディアとしての地位を確立しつつあります。このような社会の変化、市場の拡大とともにセプテーニグループも成長を続けてまいりました。

## 2000年からの売上高・営業利益の年平均成長率

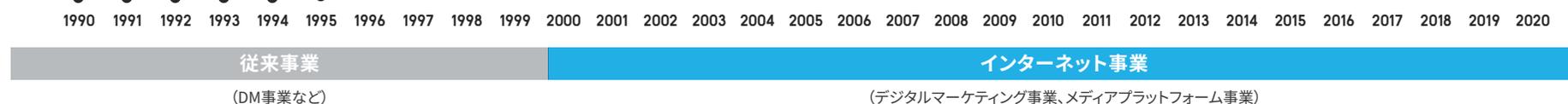
売上高 約**15%** 営業利益 約**14%**

2000年9月期売上高 **49億円** → 2020年9月期売上高 **765億円** (15.6倍)  
 2000年9月期営業利益 **1.8億円** → 2020年9月期営業利益 **24.5億円** (13.6倍)

(注) 2000年9月期は日本基準、2020年9月期はIFRSに基づく数値を記載しています。

## 売上高・営業利益の推移

■ 従来事業 ■ インターネット事業 ● 営業利益



### 1994～1998

インターネットが広く一般消費者まで普及。バナー広告の時代

1994年 電話回線を経由したダイヤルアップ接続開始  
 1995年 Windows 95が発売開始

### 1999～2003

いつでもどこでもインターネット。広告手法は多様化（アフィリエイト、リスティング広告）

1999年 携帯電話でメールの送受信やウェブページの閲覧を可能にしたiモードが誕生  
 2001年 ADSLの普及により家庭内ネットワーク環境に通信の高速化と低価格化

### 2004～2007

ソーシャルメディアの黎明期。既存のメディアとクロスさせた広告の試み

2004年以降 Facebook、mixi、YouTube、Twitterなどのソーシャルメディアが次々と誕生

### 2008～2013

アドテクノロジーの進化。“広告枠を買う”から“情報にリーチする人数を買う”という概念へ

2008年 iPhone 3Gが発売開始  
 リーマンショックが引き金となり、金融工学のプロがインターネット市場に流入  
 2011年 LINE サービス開始

### 2014～

インターネット広告費は2桁成長を続け、モバイル広告が市場の拡大を牽引  
 コロナ禍において、デジタルシフト、DXが加速的に進む

2017年 日本の広告費においてインターネット広告がテレビ広告に迫る  
 2019年 日本の総広告費におけるインターネット広告の構成比がテレビメディアの構成比を上回る



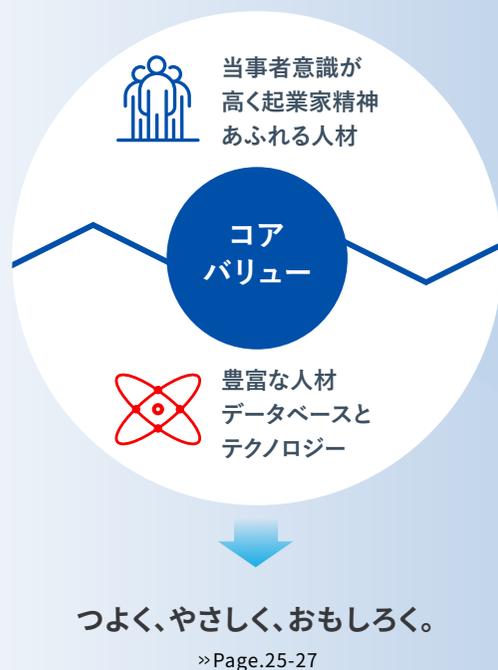
# 価値創造モデル

セプテーニグループの最も重要な資産は人材です。

当事者意識が高く起業家精神あふれる人材を採用し、豊富な人材データベースとテクノロジーを活用して、最適配置・育成を行うことで、ひとりひとりが自然体で最大限のパフォーマンスを発揮できるように取り組んでいます。そして、固有の企業文化(つよく・やさしく・おもしろく)を通して、時代の少し先にある新しいビジネス(アプリケーション)を創出し、さまざまなステークホルダーや産業をエンパワーすることで、ミッションである「ひとりひとりのアントレプレナーシップで世界を元気に」の達成を目指しています。

OS(セプテーニグループの強み) >>Page.24

アプリケーション(事業領域) >>Page.20-23



社会への提供価値  
**事業を通じて  
 人と産業を  
 エンパワーする**

**潜在市場の創造**  
 成長分野や社会課題にいち早く着目し、潜在的な市場を創造する集団が新たなビジネスを生み出す

顧客ビジネスの成長

株主への利益還元

ユーザのQOL向上

協力会社との相互発展

従業員の働きがい向上



## MISSION

ひとりひとりの  
**アントレプレナーシップで  
 世界を元気に**

人々のエネルギーやエモーションを独自のテクノロジーと組み合わせることで、個々の能力を拡張させ、事業を通じて人と産業をエンパワーするなど、これまでにない新たな価値を産業界に提供していきます。これからも、社員が当事者意識を高く持ち社会と関わり合いながら、より良い未来づくりに貢献していきます。

CSR、コーポレート・ガバナンス >>Page.31-35